

平成22年度12月補正の主な内容

一 般 会 計

(単位 : 千円)

事 業 名	金 額	内 容	予 算 書 の 頁 ()書きは工事明細
人件費 【 総 務 課 】	△ 160,512	人事院勧告に基づく月例給、期末・勤勉手当の引下げ、会計間の職員異動などによる減額 【人事院勧告に基づく減額の内容】 ・中高年齢に限定した給料月額引下げ（平均改定率△0.1%） ・55歳を超える職員（行政職俸給表（一）5級以下の職員を除く）の給料月額及び管理職手当の支給額を1.5%減額 ・期末・勤勉手当を0.2月分引下げ	P 65～84
障害者福祉事業	6,211	農産物生産等による障害者就労機会創出事業（県100%） 県のふるさと雇用再生特別基金を活用し、障害者及びその支援員を新規雇用することにより、遊休農地を活用した農産物の生産やその加工品製造、販路開拓等を行う事業を障害者福祉団体に委託することで、障害者の自立支援を図るもの 【事業内容】 ・委託先：市内に本部を有し、就労継続支援A型事業所を運営する法人で、既に農業及びその加工品の生産を授産内容として取り組んでいる団体 ・委託期間：平成23年1月4日から平成24年3月31日 ・新規雇用：障害者4名、支援員3名 ・委託業務：農産物の生産、加工、販路開拓による農業分野での障害者の就労機会の創出	P 69
	2,671	障害者福祉施設整備事業費補助金 作業所を整備する2事業所への補助 ○龍の里事業所（改修移転） ・事業主体：社会福祉法人 やおき福祉会 ・設置場所：龍神村柳瀬 ・建物面積：鉄骨造平屋建 183.84㎡（約56坪） ・整備内容：作業室2室、事務室、更衣室2室、便所、シャワー室、食堂、配膳室 ・定 員：通所作業員18名、職員4名 ・事業費：日本財団助成金 5,000千円 市補助金 912千円 自己資金 1,701千円 合計 7,613千円 ・開所予定：平成23年2月1日 ○エコファーム絆（新築移転） ・事業主体：NPO法人 絆 ・設置場所：芳養町（旧養豚団地） ・建物面積：木造平屋建 121㎡（約37坪） ・整備内容：作業室、事務室、多目的室、相談室、便所 ・定 員：通所作業員14名、職員4名 ・事業費：高齢・障害者雇用支援機構助成金 8,267千円 市補助金 1,759千円 自己資金 4,596千円 合計 14,700千円 ・開所予定：平成23年4月1日	P 69
【 障 害 福 祉 室 】	218,200	利用者数の増加等による各種障害者福祉サービス給付費の増額 ・障害者居宅介護費 47,000千円⇒56,000千円 + 9,000千円 ・児童デイサービス費 69,000千円⇒89,000千円 +20,000千円 ・共同生活介護費 79,000千円⇒94,000千円 +15,000千円 ・施設支援費 347,000千円⇒370,000千円 +23,000千円 ・生活介護サービス費 350,000千円⇒438,000千円 +88,000千円 ・就労継続支援給付費 231,000千円⇒279,000千円 +48,000千円 ・補装具費 24,000千円⇒30,000千円 + 6,000千円 ・更正医療費 65,000千円⇒74,200千円 + 9,200千円 合 計 218,200千円	P 69
児童福祉事業 【 福 祉 課 】	131	社会福祉施設等整備事業利子補給補助金 社会福祉施設等の整備に要する借入金に対し、借入残額の2.5%（償還利子の1/2上限）を補助するもの 【助成対象】 ・名 称 社会福祉法人 真寿会「くすのき」（児童擁護施設） ・借入額 35,000千円（全体事業費111,100千円） ・借入先 独立行政法人 福祉医療機構 ・償還期間 平成22～42年度（20年間） ・利子補給総額 2,430千円（予定）	P 70

平成22年度12月補正の主な内容

一 般 会 計

(単 位 : 千 円)

事 業 名	金 額	内 容	予 算 書 の 頁 () 書きは工事明細																								
生活保護事業 【 福 祉 課 】	120,000	生活保護認定者数の増加に伴う医療扶助費等の増額 【生活保護世帯の状況】 <table border="0"> <tr> <td>H17</td> <td>537世帯</td> <td>708人</td> <td>8.55%</td> </tr> <tr> <td>H18</td> <td>566世帯</td> <td>744人</td> <td>9.03%</td> </tr> <tr> <td>H19</td> <td>593世帯</td> <td>774人</td> <td>9.49%</td> </tr> <tr> <td>H20</td> <td>635世帯</td> <td>818人</td> <td>10.15%</td> </tr> <tr> <td>H21</td> <td>667世帯</td> <td>869人</td> <td>10.90%</td> </tr> <tr> <td>H22 (見込)</td> <td>717世帯</td> <td>949人</td> <td>12.01%</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">※ % = 千分率</p> 【補正内訳】 生活扶助費 10,000千円 住宅扶助費 10,000千円 医療扶助費 100,000千円 合 計 120,000千円	H17	537世帯	708人	8.55%	H18	566世帯	744人	9.03%	H19	593世帯	774人	9.49%	H20	635世帯	818人	10.15%	H21	667世帯	869人	10.90%	H22 (見込)	717世帯	949人	12.01%	P 71
H17	537世帯	708人	8.55%																								
H18	566世帯	744人	9.03%																								
H19	593世帯	774人	9.49%																								
H20	635世帯	818人	10.15%																								
H21	667世帯	869人	10.90%																								
H22 (見込)	717世帯	949人	12.01%																								
保健衛生事業 【 健 康 増 進 課 】	1,374	妊婦健康診査への検査項目の追加 国の補正予算案において、妊婦健康検査の検査項目に「HTLV-1抗体検査」が追加されたことによる補助単価の増加に伴う補正 ・適用日：平成22年10月6日以降の受診者が対象 ・補助単価：2,290円の増加(63,790円⇒66,080円) 《HTLV-1》 成人T細胞白血病(ATL)の原因ウイルス。HTLV-1の国内感染者は100万人超で、九州・沖縄在住者が約半数を占める。感染者の生涯発症率は約5%で、根本的な治療法や発症予防法はなく、発症後の平均生存期間は約13か月、年間約1,000人が死亡している。	P 72																								
【 健 康 増 進 課 】	27,224	公立紀南病院組合負担金(特別措置分) 紀南こころの医療センターにおける医師の減少に伴う収益的収支不足額を解消するため、臨時的に構成市町村による財政支援を行うもの 【支援内容】 収益的収支不足額84,810千円の1/2を支援 42,405千円 【負担割合】 <table border="0"> <tr> <td>田 辺 市</td> <td>64.20%</td> <td>27,224千円</td> </tr> <tr> <td>白 浜 町</td> <td>16.12%</td> <td>6,836千円</td> </tr> <tr> <td>上富田町</td> <td>9.46%</td> <td>4,011千円</td> </tr> <tr> <td>みなべ町</td> <td>10.22%</td> <td>4,334千円</td> </tr> </table>	田 辺 市	64.20%	27,224千円	白 浜 町	16.12%	6,836千円	上富田町	9.46%	4,011千円	みなべ町	10.22%	4,334千円	P 72												
田 辺 市	64.20%	27,224千円																									
白 浜 町	16.12%	6,836千円																									
上富田町	9.46%	4,011千円																									
みなべ町	10.22%	4,334千円																									
予防事業 【 健 康 増 進 課 】	5,929	日本脳炎ワクチン接種事業 日本脳炎ワクチンの接種については、積極的勧奨の再開に伴い平成22年度6月補正予算で第1期(6~90か月)の3回分の接種に要する経費を補正しているが、今回、予防接種実施規則の改正により、第1期の接種が完了していない者に対する特例措置が設けられたことに伴い、第2期の期間(9~13歳)のうち上限となる小学5、6年生を対象に接種を促進するため、接種費用を増額するもの 【対象者数等】 小学5年生 114人、小学6年生 842人 延べ接種回数1,200回 【事業費】 ワクチン代：1,200回×2,835円×接種率80%=2,722千円 接種委託料：1,200回×3,340円×接種率80%=3,207千円 計5,929千円	P 72																								
【 健 康 増 進 課 】	16,118	子宮頸がん等ワクチン接種事業 国の補正予算案において、子宮頸がん等3種類のワクチン無料接種事業が開始される予定であるため、接種費用を新たに計上するもの ○子宮頸がん(HPV) 接種対象者：中学校1年~高校1年の女子(13~16歳) 標準接種回数：3回 接種単価：15,000円 事業費：5,400千円 ○ヒブ(インフルエンザ菌b型) 接種対象者：0~4歳の乳幼児 標準接種回数：4回 接種単価：8,000円 事業費：4,530千円 ○小児用肺炎球菌 接種対象者：0~4歳の乳幼児 標準接種回数：4回 接種単価：10,000円 事業費：6,188千円	P 72																								

平成22年度12月補正の主な内容

一 般 会 計

(単 位 : 千 円)

事 業 名	金 額	内 容	予 算 書 の 頁 () 書きは工事明細																
環境衛生事業 【 環 境 課 】	9,520	<p>LED防犯灯設置事業</p> <p>県が地域グリーンニューディール基金活用事業補助金に新たにLED防犯灯の設置にかかる補助制度を創設したことに伴い、この補助金を活用し、市内の自治会が設置している防犯灯を更新するもの</p> <p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体：市 ・事業年度：平成22～23年度 ・設置予定基数：500基（1自治会あたり5基） （H22-340基、本庁管内40自治会、各行政局管内4×7自治会） ・県補助金額：9,400千円（予定） <p>※LED防犯灯1基あたりのCo2排出量削減効果は年間約13kgで、500基の設置により年間約6.5tの削減が見込まれる。（ブナの木約590本分のCo2吸収量に匹敵）</p>	P 73																
農業振興事業	2,210	<p>経営安定対策基盤整備緊急支援事業費補助金（国100%）</p> <p>土地改良事業等の実施に伴う受益者負担金の利子負担を軽減することにより、農業担い手への農地の利用集積を推進するもの</p> <p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業対象地区：田辺市内の土地改良事業等実施地区のうち補助要件に該当するのは、上芳養日向地区（中山間地域総合整備事業、実施中）と上芳養東山地区（県営農地開発事業、完了）の2地区のみ ・事業期間：平成21～27年度 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>総事業費</th> <th>受益戸数</th> <th>受益者負担額</th> <th>H22助成額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>上芳養日向地区</td> <td>1,485,000千円</td> <td>15戸</td> <td>81,869千円</td> <td>590千円</td> </tr> <tr> <td>上芳養東山地区</td> <td>1,249,310千円</td> <td>23戸</td> <td>249,857千円</td> <td>1,620千円</td> </tr> </tbody> </table>		総事業費	受益戸数	受益者負担額	H22助成額	上芳養日向地区	1,485,000千円	15戸	81,869千円	590千円	上芳養東山地区	1,249,310千円	23戸	249,857千円	1,620千円	P 74	
	総事業費	受益戸数	受益者負担額	H22助成額															
上芳養日向地区	1,485,000千円	15戸	81,869千円	590千円															
上芳養東山地区	1,249,310千円	23戸	249,857千円	1,620千円															
	7,297	<p>経営体育成交付金事業費補助金（国1/2、受益者1/2）</p> <p>新規就農者、認定農業者、集落営農等の多様な経営体の育成・確保を図る上で必要となる農業用機械や施設の導入、土地基盤の整備などのハード面に対する総合的な支援を行うもの</p> <p>【事業概要】</p> <p>○新規就農者補助事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体：田辺市 ・助成対象者：市内の新規就業者1名 ・整備内容：ハウス、細霧冷房施設、保冷库、農地改良 ・事業費：3,400千円（国1,700千円、受益者1,700千円） <p>○共同利用施設補助事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体：(株)きてら ・整備内容：農畜産物処理加工施設（搾汁機、貯蔵タンク、秤充填機等） ・事業費：11,749千円（国5,597千円、受益者6,152千円） 	P 74																
	187	<p>生活営農資金利子補給補助金</p> <p>平成22年3月～4月の低温による農作物（梅）被害に対する貸付金（生活営農資金）利用者への利子補給による負担軽減を図るもの</p> <p>【事業概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貸付限度額：2,000千円 ・償還期間：5年以内（うち据置期間1年以内） ・貸付金利：2.95% ・貸付対象者：76人（見込） ・貸付総額：127,250千円（見込） ・利子補給率：県1.25%、農協0.64%、県信連0.25%、市0.60% （利子補給により農家の負担割合は0.21%となるが、別途保証料0.29%が必要） <p>※参考 市内被害額 608,964千円（1,189ha） 県内被害額 2,467,253千円</p>	P 74																
	2,500	<p>有害鳥獣捕獲事業費補助金</p> <p>農作物への鳥獣被害を減少させるため実施している野生のイノシシ、サル、シカ、アライグマの捕獲に対する助成について、捕獲頭数の増加に対応するため、予算を増額するもの</p> <p>当初予算額15,000千円 + 補正額2,500千円 = 17,500千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・捕獲頭数：H21実績 1,092頭 H22.10月末実績 1,405頭 <p>※参考（1頭あたりの補助金額）</p> <p>○銃捕獲</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>サル</td> <td>30,000円（県5,000円、JA7,500円、市17,500円）</td> </tr> <tr> <td>イノシシ</td> <td>10,000円（県5,000円、市5,000円）</td> </tr> <tr> <td>シカ</td> <td>10,000円（県5,000円、市5,000円）</td> </tr> <tr> <td>アライグマ</td> <td>5,000円（市5,000円）（安楽死処分の場合）</td> </tr> </tbody> </table> <p>○わな捕獲</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>サル</td> <td>18,000円（県3,000円、JA4,500円、市10,500円）</td> </tr> <tr> <td>イノシシ</td> <td>6,000円（県3,000円、市3,000円）</td> </tr> <tr> <td>シカ</td> <td>6,000円（県3,000円、市3,000円）</td> </tr> <tr> <td>アライグマ</td> <td>2,000円（市2,000円）（銃・水処分場合）</td> </tr> </tbody> </table>	サル	30,000円（県5,000円、JA7,500円、市17,500円）	イノシシ	10,000円（県5,000円、市5,000円）	シカ	10,000円（県5,000円、市5,000円）	アライグマ	5,000円（市5,000円）（安楽死処分の場合）	サル	18,000円（県3,000円、JA4,500円、市10,500円）	イノシシ	6,000円（県3,000円、市3,000円）	シカ	6,000円（県3,000円、市3,000円）	アライグマ	2,000円（市2,000円）（銃・水処分場合）	P 74
サル	30,000円（県5,000円、JA7,500円、市17,500円）																		
イノシシ	10,000円（県5,000円、市5,000円）																		
シカ	10,000円（県5,000円、市5,000円）																		
アライグマ	5,000円（市5,000円）（安楽死処分の場合）																		
サル	18,000円（県3,000円、JA4,500円、市10,500円）																		
イノシシ	6,000円（県3,000円、市3,000円）																		
シカ	6,000円（県3,000円、市3,000円）																		
アライグマ	2,000円（市2,000円）（銃・水処分場合）																		
【 農 業 振 興 課 】																			

平成22年度12月補正の主な内容

一般会計

(単位:千円)

事業名	金額	内容	予算書の頁 ()書きは工事明細
【農業振興課】	2,000	農作物鳥獣害防止対策事業費補助金 農作物への鳥獣被害を減少させるため実施している防護柵設置に対する助成について、活用希望者の増加に対応するため、予算を増額するもの 当初予算額5,000千円 + 補正額2,000千円 = 7,000千円 ・補助実績: H21実績 97件 H22.10月末実績 85件 ※平成21年度までは本庁管内は、県単独補助事業を活用していたが、平成22年度から県補助の対象とならない小規模事業について、本事業の対象としたことから、実績が増加している ・補助対象金額: 30~300千円(補助率1/2) (H21までは40~400千円の1/2)	P 74
山村振興事業 【山村林業課】	6,500	山村地域力再生事業費補助金(県1/3、市1/3、受益者1/3) 地域資源を活用した山村振興のための施設等の整備に対し助成を行うもの 【事業概要】 ○熊野キジ鶏舎整備事業 休耕地を活用し、精肉用キジ約5,000羽を飼育する ・事業主体: 熊野キジ生産組合(5人) ・実施場所: 上野 ・整備内容: 鶏舎921.6㎡(採卵舎、飼育場) ・事業費: 9,750千円 ※熊野キジ: 高麗キジとシベリア地方のキジをかけ合せた紫色のキジで、現在は「紀州キジ」として販売、これを「熊野キジ」として売り出していきたい	P 75
観光振興事業 【観光振興課】	4,900	湯の峰温泉歩道照明灯整備事業(県1/2) 街路灯等がない湯の峰温泉の歩道について、観光客等の夜間の歩行者の安全を確保するため、照明灯を整備するもの 【事業概要】 足元の明るさを確保するため、川沿いに設置されている疑木の柵にLED照明を設置 ・設置延長: L=200m ・設置基数: 56基	P 78 (P 90)
道路新設改良事業 【土木課】	20,000	神島台たきない町1号線・新庄町92号線(社会資本整備総合交付金) 平成23年5月に開催予定の第62回全国植樹祭に対応するため、式典会場となる新庄総合公園へのアクセス道路である市道の改修を行うもの 【事業概要】 ・延長: 3,366m 幅員: 6.0~8.0m ・施工内容: 舗装工 9,600㎡、横断側溝改修 3箇所 ※平成21年度3月補正予算で10,000千円(きめ細かな臨時交付金)を予算計上(繰越)していたが、社会資本整備総合交付金の活用が認められたため、合わせて30,000千円で改修を実施	P 79 (P 90)
高速道路整備関連事業 【高速道路室】	3,050	万呂9号線改良工事 万呂8・9号線が高速道路の工事用道路となることから、工事期間中の交通の安全確保を図るため、代替道路としての整備を行うもの 【事業概要】 ・延長: 220m 幅員: 3.0~4.0m(現道1.8~2.0m程度) ・事業期間: 平成22~23年度 ・総事業費: 42,766千円 ・H22事業内容: 測量設計 3,050千円	P 80
三四六総合運動公園等整備事業 【総合運動公園整備室】	5,778	三四六総合運動公園及び目良公園整備事業(H22~23債務負担行為) 平成27年度に開催する第70回国民体育大会「紀の国わかやま国体」の会場として、また、開催後の紀南地方のスポーツ振興の拠点として、三四六総合運動公園及び目良公園を整備するもの 【今回補正額】 5,778千円(鑑定評価手数料3,978千円、調査委託料1,800千円) 【債務負担行為設定額】 三四六総合運動公園整備事業測量・調査・設計業務委託 360,000千円 目良公園整備事業基本計画策定及び基本設計業務委託 10,000千円 ※今回補正額は三四六総合運動公園に係る土地鑑定評価と物件調査に要する経費のみで、債務負担行為の設定により2年にかけて三四六総合運動公園の造成・造園、施設整備、地区外排水路、取付(工事用)道路の測量・調査・設計、目良公園の基本計画及び基本設計を実施する 【施設概要】 ○三四六総合運動公園 陸上競技場、体育館、宿泊・研修・管理棟、硬式野球場、雨天練習場、駐車場 ○目良公園 弓道場(近的、遠的)、多目的広場、駐車場	P 80

平成22年度12月補正の主な内容

一般会計

(単位:千円)

事業名	金額	内容	予算書の頁 ()書きは工事明細
スポーツ振興事業 【スポーツ振興課】	200	きのくにスポーツフェスティバル2010「わがまちスポーツ」(県1/2) 平成27年の「紀の国わかやま国体」の開催を控え、県内の機運醸成を図るため、県内各地でスポーツイベントを開催するもの 【市事業の概要】 ・事業内容：弓道教室の開催 ・開催予定日：平成23年3月下旬の土曜日 ・会場：田辺市弓道場 ・参加対象：小学4～6年生(20人程度を想定)	P 84
農林施設災害復旧事業 【農業振興課】	2,690	現年度耕地災害復旧事業[耕地](国50%、市25%、受益者25%) 9月27～28日の集中豪雨により被災した農地の復旧工事を実施するもの ・農地 2件(龍神、中辺路)	P 85 (P 90)
農林施設災害復旧事業 【山村林業課】	53,767	現年度林業施設災害復旧事業(国65%、市35%) 9月27～28日、10月8～9日集中豪雨及び10月30日～11月1日の台風14号により被災した林道4路線(8箇所)の復旧工事を実施するもの ○龍神行政局管内 ・小又川丹生ノ川線(5箇所) 42,276千円 ・玉谷線 3,510千円 ○本宮行政局管内 ・小広静川線 2,358千円 ・曲川平治川線 5,091千円 事務費(単独) 532千円	P 85 (P 90)
公共土木施設 災害復旧事業 【土木課】	6,373	現年度公共土木施設災害復旧事業(国66.7%、市33.3%) 9月に予算計上していた災害復旧工事5路線(7箇所)のうち、9月27～28日の集中豪雨により被害が拡大した1箇所について、工事費を増額するとともに、残る6箇所については災害査定及び入札により工事費を減額するもの ○事業費の増額 +11,873千円 ・近露福定線(その2) 被災延長 L=7m ⇒ L=24m 事業費 1,409千円 ⇒ 13,282千円 ○事業費の減額 △5,500千円 ・小野甚五郎線 1,733千円 ⇒ 1,357千円 ・上芳養21号線 14,500千円 ⇒ 12,173千円 ・広井原線(その1) 1,578千円 ⇒ 1,255千円 ・広井原線(その2) 1,399千円 ⇒ 1,035千円 ・近露福定線(その1) 2,088千円 ⇒ 1,829千円 ・大塔線 10,100千円 ⇒ 8,249千円	P 85 (P 90)

一般会計	平成22年度	現計予算額	40,476,286千円
	"	12月補正予算額	430,523千円
	"	補正後現計予算額	40,906,809千円

平成22年度12月補正の主な内容

特別会計

(単位：千円)

事業名	金額	内 容	予算書の頁 ()書きは工事明細
国民健康保険 (事業勘定)	42,417	人件費 Δ 1,412千円 人事院勧告に伴う給与、手当の減少、職員配置の変更に伴う増減等 委託料 7,500千円 連合会負担金 19,189千円 備品購入費 900千円 平成23年4月からのレセプト(診療報酬明細書)の完全オンライン化に対応するための県国保連合会のシステム整備、市システムの改修、パソコン端末の購入経費 退職被保険者等高額療養費 16,000千円 実績見込みによる医療費の増 償還金 240千円 平成21年度の国庫及び県支出金の返還金 平成22年度 現計予算額 11,036,061千円 12月補正予算額 42,417千円 補正後予算額 11,078,478千円	P 91~97
【 保 険 課 】			
後期高齢者医療	794	人件費 794千円 人事院勧告に伴う給与、手当の減少、職員配置の変更に伴う増減等 平成22年度 現計予算額 1,675,877千円 12月補正予算額 794千円 補正後予算額 1,676,671千円	P 98~101
【 保 険 課 】			
介護保険	8,213	人件費 6,976千円 人事院勧告に伴う給与、手当の減少、職員配置の変更に伴う増減等 地域介護福祉空間整備等交付金 1,237千円 小規模認知症高齢者グループホーム等へのスプリンクラー等整備に対する助成 平成22年度 現計予算額 7,901,882千円 12月補正予算額 8,213千円 補正後予算額 7,910,095千円	P 102~108
【 やすらぎ対策課 】			
簡易水道事業	12,186	人件費 8,828千円 人事院勧告に伴う給与、手当の減少、職員配置の変更に伴う増減等 簡易水道維持補修工事費 3,358千円 県が施工する宮ノ平急傾斜地崩壊対策事業の区域内に設置しているおおう簡易水道の受水槽が支障物件となるため、県からの補償金により移転工事を実施するもの 平成22年度 現計予算額 365,713千円 12月補正予算額 12,186千円 補正後予算額 377,899千円	P109~113
【 簡 易 水 道 課 】			
木材加工事業	26,800	加工手数料 14,000千円 木材加工用材料費 12,800千円 公共施設関係等の新たな受注発生に伴い必要となる材料費及び加工費を増額するもの 平成22年度 現計予算額 172,292千円 12月補正予算額 26,800千円 補正後予算額 199,092千円	P114~116
【 山 村 林 業 課 】			